



フィンランド・オウル大学/EU圏 最新事例から学ぶ



研究におけるGendered Innovation ～事例と実施ガイドライン

「Gendered Innovation」とは？

生物学的性（Sex）・社会的・文化的性（Gender）に基づいた分析を行う研究、およびその結果を取り込むことによって創出されるイノベーションのこと
(<https://www.jst.go.jp/crds/report/CRDS-FY2024-RR-05.html>より引用)

ジェンダーの観点を研究と実践に導入することは、高等教育及び研究の卓越性、創造性とビジネス機会に付加価値をもたらすとされ、Gendered Innovationは変容する社会により合致した製品やサービスを産みだすことに貢献します。
また、科学技術の発展だけでなく、ウェルビーイングの向上や不平等の是正にも繋がると考えられています。

本セッションでは、フィンランド・EU圏の高等教育機関におけるジェンダー研究・分析に長年携わってこられたDr. Mervi Heikkinenから、最新のGendered Innovation研究についてお話いただきます。ジェンダーの視点を取り込むことによって、実際にどのように研究の卓越性に貢献したのか、具体的な取組事例、EUが推進する研究プロジェクトのチェックリストなどを紹介いただきます。

2025 12/17 (水) 16:30～18:00

オンライン開催
お申込みはこちらから



プログラム

- ◆EUにおけるGendered Innovationの実例、ガイドラインなどの紹介
- ◆質疑応答



講師

Dr. Mervi Heikkinen

オウル大学教育学教育心理学部
上級講師兼非常勤教授



お問合せ：ダイバーシティ・インクルージョン推進本部 office@dei.hokudai.ac.jp

